



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社 アドバンスト・メディア

上場取引所 東

コード番号 3773 URL <http://www.advanced-media.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 鈴木 清幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 立松 克己

TEL 03-5958-1031

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	880	11.5	△256	—	△185	—	427	△74.7
24年3月期第3四半期	789	△4.0	△341	—	△318	—	1,689	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 240百万円 (△87.3%) 24年3月期第3四半期 1,899百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	2,800.55	—
24年3月期第3四半期	11,071.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	4,507	4,215	93.5	27,611.33
24年3月期	4,350	3,975	91.3	26,035.68

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,213百万円 24年3月期 3,973百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,450	17.0	△155	—	△225	—	365	△77.8	2,391.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	152,602 株	24年3月期	152,602 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	152,602 株	24年3月期3Q	152,602 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく第2次中期経営計画を推進しております。当連結会計年度は、ソリューションとプロダクトの商品力強化による拡販と新機軸サービス事業に取り組んでおります。

そのような中、売上高に関しましては、KDDI株式会社の話しかけるだけでスマートフォン操作をサポートするアプリ「おはなしアシスタント」および、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ2012冬モデルスマートフォンAQUOS PHONE ZETA SH-02E（シャープ製）に当社の音声認識技術AmiVoice®が採用され、パートナー企業であるみずほ情報総研株式会社と生命保険会社2社に「コールセンター向けソリューション」を導入したことなどにより、全体では前年同期を上回りました。

損益に関しましては、粗利率率および販売費及び一般管理費は当初計画通りで推移いたしました。また、保有していたMModal, Inc.（米国）株式全てを売却したため、特別利益として投資有価証券売却益663百万円を計上し、保有している米ドル預金などが円安により、為替差益88百万円を計上いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は880百万円（前年同四半期は売上高789百万円）、営業損失は256百万円（前年同四半期は営業損失341百万円）、経常損失は185百万円（前年同四半期は経常損失318百万円）、四半期純利益は427百万円（前年同四半期は四半期純利益1,689百万円）となりました。

音声事業のうち各事業部別の状況は、以下のとおりであります。

#### ① CTI事業部

パートナー企業であるみずほ情報総研株式会社と生命保険会社2社に「コールセンター向けソリューション」を導入いたしました。

#### ② クラウド事業部

KDDI株式会社の話しかけるだけでスマートフォン操作をサポートするアプリ「おはなしアシスタント」および、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ2012冬モデルスマートフォンAQUOS PHONE ZETA SH-02E（シャープ製）に当社の音声認識技術AmiVoice®が採用されました。

#### ③ 医療・公共事業部

医療分野においては、音声認識によって手軽に電子カルテに文字入力ができる「AmiVoice® Ex7」シリーズの製品拡販を推進いたしました。主力製品のひとつである「AmiVoice® Ex7 Clinic」の販売が計画を下回るなどから、医療分野全体で計画を下回りました。

議事録分野においては、当第3四半期連結会計期間において、新たに地方自治体2件の案件を獲得いたしました。

コンシューマー向け製品の分野においては、前モデルに比べ、語彙数を約5倍に増やし認識率を向上させた「AmiVoice® SP2」の発売を開始いたしました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,642百万円となり、前連結会計年度末に比べ803百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,114百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,865百万円となり、前連結会計年度末に比べ646百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が841百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,507百万円となり、前連結会計年度末に比べ157百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は236百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円増加いたしました。これは主に買掛金が35百万円減少しましたが、未払法人税等21百万円と前受金28百万円が増加したことによるものであります。固定負債は55百万円となり、前連結会計年度末に比べ96百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が96百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、292百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,215百万円となり、前連結会計年度末に比べ240百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益427百万円の計上とその他の有価証券評価差額金の減少188百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は93.5%（前連結会計年度末は91.3%）となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきまして、平成24年9月27日付で公表した連結業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,026,076	2,140,584
受取手形及び売掛金	371,323	201,374
商品及び製品	4,848	21,229
仕掛品	371	40,199
原材料及び貯蔵品	469	13,757
未収入金	387,120	119,254
その他	52,101	107,469
貸倒引当金	△3,482	△1,472
流動資産合計	1,838,828	2,642,397
固定資産		
有形固定資産		
建物	67,979	67,979
減価償却累計額	△35,171	△35,171
減損損失累計額	△32,807	△32,807
建物（純額）	—	—
その他	96,006	97,661
減価償却累計額	△80,621	△82,414
減損損失累計額	△11,992	△11,968
その他（純額）	3,391	3,278
有形固定資産合計	3,391	3,278
無形固定資産		
ソフトウェア	12,619	3,310
無形固定資産合計	12,619	3,310
投資その他の資産		
投資有価証券	1,921,558	1,080,364
敷金及び保証金	74,042	74,082
長期前払費用	206,861	514,423
長期未収入金	293,703	190,515
その他	465	146
貸倒引当金	△1,363	△884
投資その他の資産合計	2,495,267	1,858,648
固定資産合計	2,511,278	1,865,238
資産合計	4,350,106	4,507,636

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	69,905	34,416
未払金	35,664	33,466
リース債務	1,381	125
未払法人税等	19,881	41,695
前受金	66,014	94,572
その他	30,674	32,340
流動負債合計	223,523	236,617
固定負債		
リース債務	178	93
繰延税金負債	144,360	48,340
資産除去債務	6,897	6,991
固定負債合計	151,436	55,424
負債合計	374,960	292,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,585,097	4,585,097
資本剰余金	3,577,231	3,577,231
利益剰余金	△4,444,627	△4,017,256
株主資本合計	3,717,701	4,145,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	260,691	72,357
為替換算調整勘定	△5,296	△3,885
その他の包括利益累計額合計	255,394	68,471
新株予約権	2,050	2,050
純資産合計	3,975,146	4,215,594
負債純資産合計	4,350,106	4,507,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	789,856	880,869
売上原価	310,181	336,989
売上総利益	479,675	543,879
販売費及び一般管理費	821,418	799,996
営業損失(△)	△341,743	△256,117
営業外収益		
受取利息	3,477	2,718
有価証券利息	4,742	14,909
為替差益	—	88,324
投資有価証券売却益	—	6,609
持分法による投資利益	22,233	—
関係会社株式売却に伴う精算分配金	—	54,171
雑収入	383	67
営業外収益合計	30,837	166,802
営業外費用		
支払利息	225	50
持分法による投資損失	—	97,368
為替差損	762	—
デリバティブ評価損	3,354	—
雑損失	—	469
貸倒引当金繰入額	2,979	△1,708
営業外費用合計	7,322	96,179
経常損失(△)	△318,228	△185,494
特別利益		
関係会社株式売却益	2,008,502	—
投資有価証券売却益	—	663,214
持分変動利益	2,848	—
特別利益合計	2,011,350	663,214
特別損失		
固定資産除却損	26	—
その他	7,442	—
特別損失合計	7,469	—
税金等調整前四半期純利益	1,685,652	477,720
法人税、住民税及び事業税	2,850	42,078
法人税等調整額	△6,743	8,271
法人税等合計	△3,893	50,350
少数株主損益調整前四半期純利益	1,689,546	427,370
四半期純利益	1,689,546	427,370

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,689,546	427,370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	130,781	△188,334
為替換算調整勘定	△2,350	1,411
持分法適用会社に対する持分相当額	81,574	—
その他の包括利益合計	210,005	△186,922
四半期包括利益	1,899,552	240,447
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,899,552	240,447
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。